

アルミ製 掲示板 引き戸タイプ

施工要領書

このたびは当社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。

商品の施工には、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。

施工の際は必ずお守りください。

施工は専門業者様が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

電気工事は、電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合、必ず電気工事店様へご依頼ください。

➡・同梱されている取り扱い説明書およびキーは、必ずお客様へお渡しください。

お渡しの際は取り扱い説明書に基づき、商品の使い方、保守・点検方法、メンテナンス方法を必ずお客様へ説明してください。

設置上の注意事項

- ☐ 掲示板以外への転用や改造は行わないでください。
- ☐ 塀などに隣接して設置する場合には、風のあおりにより掲示板が接触するのを防止するため、掲示板と塀との間隔を10cm以上あけてください。
- ☐ 照明付きの場合、正面（掲示面）に向かって右側に配線および結線を行ってください。
- ☐ 母屋の屋根からの雪が直接落ちる場所には設置しないでください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- ☐ 地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないように柱位置を決めてください。
- ☐ 給湯・暖房などの燃焼機器の排気ガスまたは車の排気ガスが直接商品に当たったり、滞留しないように設置してください。塗膜の剥れなどの表面異常が発生するおそれがあります。
- ☐ 扉の開閉の際に障害物と扉が接触しない場所に設置してください。

施工上の注意事項

- ☐ 指示してあるボルトやねじをすべて確実に締めてください。ねじは止める面に対し傾かないよう垂直に取り付けてください。
- ☐ 指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- ☐ 基礎は当社指示寸法以上にしてください。
- ☐ 基礎はコンクリートを用いて施工してください。
- ☐ コンクリートやモルタルの養生期間は十分（4日～7日）にとり、養生期間中は重い物をおいたり振動させたりしないよう、お客様や他の工事業者様をお願いするか、その旨の注意表示をしてください。
- ☐ 基礎用のコンクリートやモルタルに海砂を使用しないでください。塩分による腐食の原因となります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
- ☐ アルミ部材の表面に付着したコンクリートやモルタルなどの汚れは、速やかに取り除いてください。
- ☐ 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れたあとに柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。また、柱内部の水が排出できない場合は、G・Lライン上部のアルミ部材にφ5mm程度の水抜き穴をあけてください。
- ☐ 電気工事完了後、お客様へ引き渡す前に通電し作動確認を必ず実施して問題ないことを確認してください。
- ☐ 重量物のため、自立タイプは2人以上、壁付けタイプは3人以上で扱うなど、施工には十分ご注意ください。
- ☐ 施工後、ボルトやねじ類にゆるみやガタつき、また使用上危険な箇所や汚れなどが点検してください。
- ☐ 作業終了後の商品にキズ、ヘコミなどが点検してください。

工事の分担

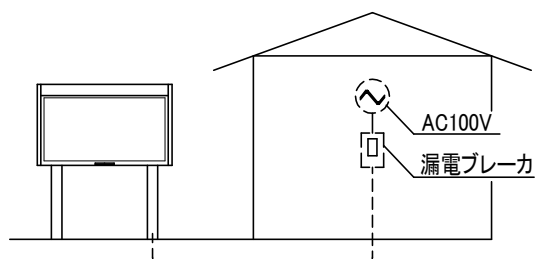
<自立タイプ>

■取り付け施工店様

1. 柱の取り付けP 6
2. 基礎コンクリートP 7

■電気工事店様

3. 配線および結線 P 11
4. 目板の取り付け(主電源との結線) P 12



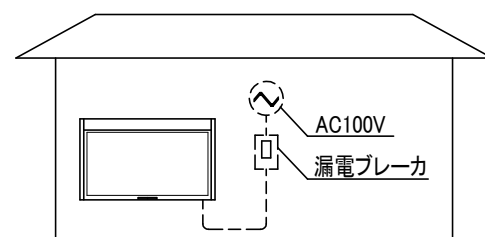
<壁付けタイプ>

■取り付け施工店様

1. 壁面への取り付けP 8
2. 壁付け金具と本体のシーリングP 10

■電気工事店様

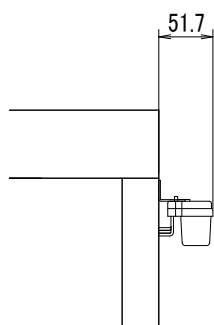
3. 配線および結線 P 11



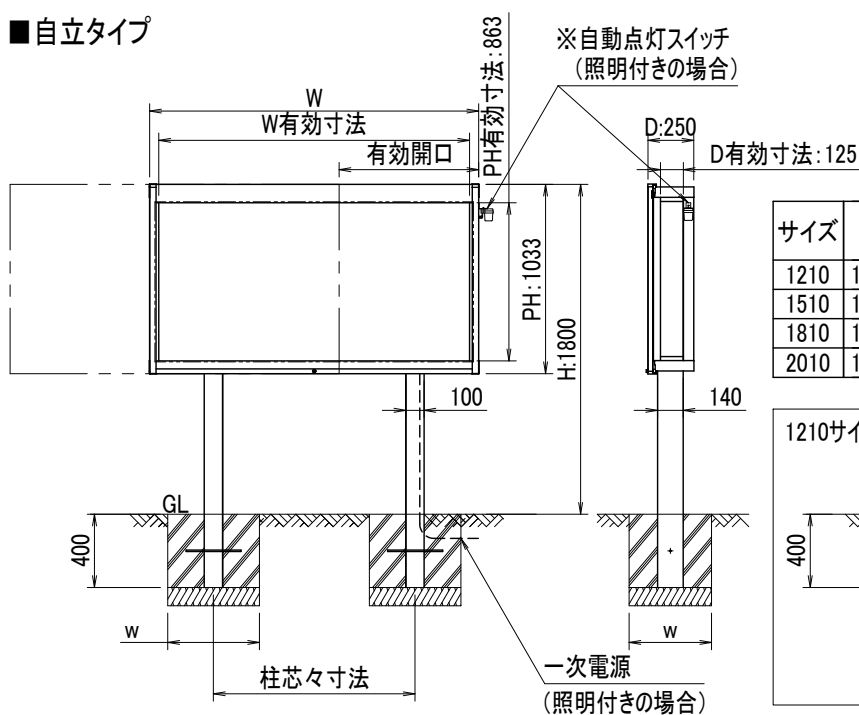
規格寸法表

■ 共通

・自動点灯スイッチ



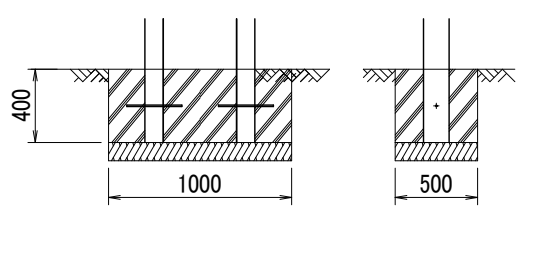
■ 自立タイプ



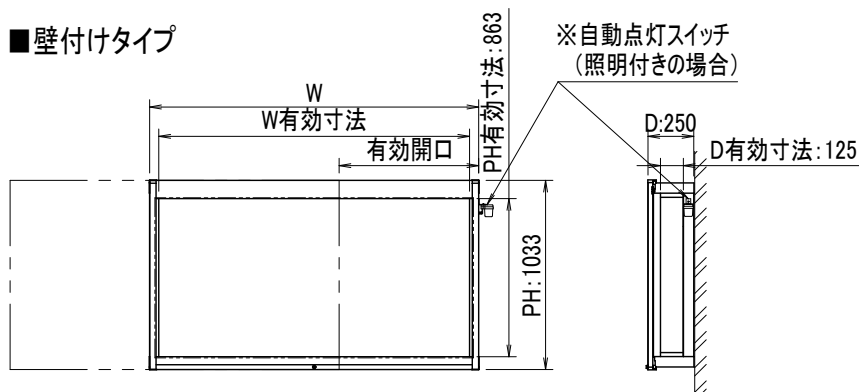
※照明付きの場合、正面(掲示面)に向かって右側に配線および結線を行います。

サイズ	W	W有効寸法	有効開口	柱芯々寸法	w基礎サイズ	
					Vo=30	Vo=38
1210	1196	1096	462	500	1000・500	1000・500
1510	1496	1396	612	800	500	600
1810	1796	1696	762	1100	500	600
2010	1996	1896	862	1300	500	700

1210サイズの場合



■ 壁付けタイプ



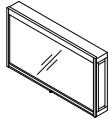
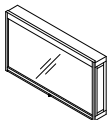
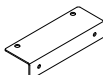
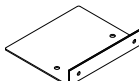
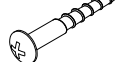
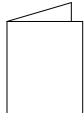
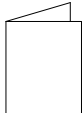
※照明付きの場合、正面(掲示面)に向かって右側に配線および結線を行います。

サイズ	W	W有効寸法	有効開口
1210	1196	1096	462
1510	1496	1396	612
1810	1796	1696	762
2010	1996	1896	862

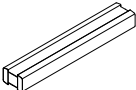
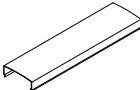
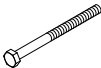
梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください。(部品袋の内容も確認してください)。
 □商品に破損や異常がないか確認してください。
 □開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
 □万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様または当社までご連絡ください。
 □小ねじ類には、予備が入っています。()内数量が施工に必要な数量です。

■本体セット

規格記号	組立品		部品					
	本体(自立用) 	本体(壁付け用) 	キー 	マグネット 	プッシュピン 	壁付け金具(上) 	壁付け金具(下) 	
PKA-BB-□□10■	1	-	2	※■:Bの場合 8 ※■:Pの場合 -	※■:Bの場合 - ※■:Pの場合 1ケース	-	-	
PKA-BB-□□10■-L	1	-	2	※■:Bの場合 8 ※■:Pの場合 -	※■:Bの場合 - ※■:Pの場合 1ケース	-	-	
PKA-BB-□□10■K	-	1	2	※■:Bの場合 8 ※■:Pの場合 -	※■:Bの場合 - ※■:Pの場合 1ケース	1	1	
PKA-BB-□□10■K-L	-	1	2	※■:Bの場合 8 ※■:Pの場合 -	※■:Bの場合 - ※■:Pの場合 1ケース	1	1	
規格記号	部品							
	パッキン付きねじ  5×15×10	小ねじトラス  5×10×10	ナイロンプラグ 	木ねじ  φ5.1×45×9	自動点灯スイッチ 	小ねじトラス  4×10×8	電線管 	
PKA-BB-□□10■	-	-	-	-	-	-	-	
PKA-BB-□□10■-L	-	-	-	-	1	2(1)	1	
PKA-BB-□□10■K	※□□:12の場合 4(3) ※□□:15の場合 5(4) ※□□:18.20の場合 6(5)	※□□:12の場合 4(3) ※□□:15の場合 5(4) ※□□:18.20の場合 6(5)	※□□:12の場合 7(6) ※□□:15の場合 9(8) ※□□:18.20の場合 11(10)	※□□:12の場合 7(6) ※□□:15の場合 9(8) ※□□:18.20の場合 11(10)	-	-	-	
PKA-BB-□□10■K-L	※□□:12の場合 4(3) ※□□:15の場合 5(4) ※□□:18.20の場合 6(5)	※□□:12の場合 4(3) ※□□:15の場合 5(4) ※□□:18.20の場合 6(5)	※□□:12の場合 7(6) ※□□:15の場合 9(8) ※□□:18.20の場合 11(10)	※□□:12の場合 7(6) ※□□:15の場合 9(8) ※□□:18.20の場合 11(10)	1	2(1)	1	
規格記号	部品							
	ケーブル 	アース線 	施工要領書 	取扱説明書 				
PKA-BB-□□10■	-	-	1	1				
PKA-BB-□□10■-L	1	1	1	1				
PKA-BB-□□10■K	-	-	1	1				
PKA-BB-□□10■K-L	1	1	1	1				

■柱セット

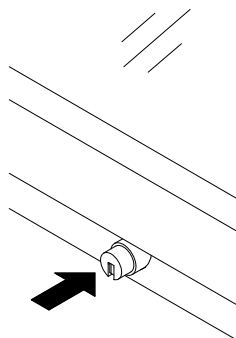
規格記号	部材		部品					
	柱	目板	柱取付金具	六角ボルト(半)	平座金	ばね座金	アンカー	六角ボルト
				 M10×130	 呼び10	 呼び10		 M8×16
PKA-BH10	2	4	2	8	8	8	2	16
PKA-BH10-FE								
規格記号	部品							
	平座金	ばね座金						
	 呼び8	 呼び8						
PKA-BH10	16	16						
PKA-BH10-FE								

操作方法について

- ➡ 扉の開閉時は周囲の環境に注意し、安全を確かめた上で扉下枠を持ち、ゆっくり扉をスライドさせ、開閉してください。
扉たて枠を持って開閉すると本体枠で指をはさむおそれがあります。

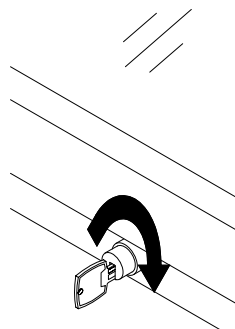
施錠・開錠の方法

施錠



プッシュ錠を指で押すと施錠します

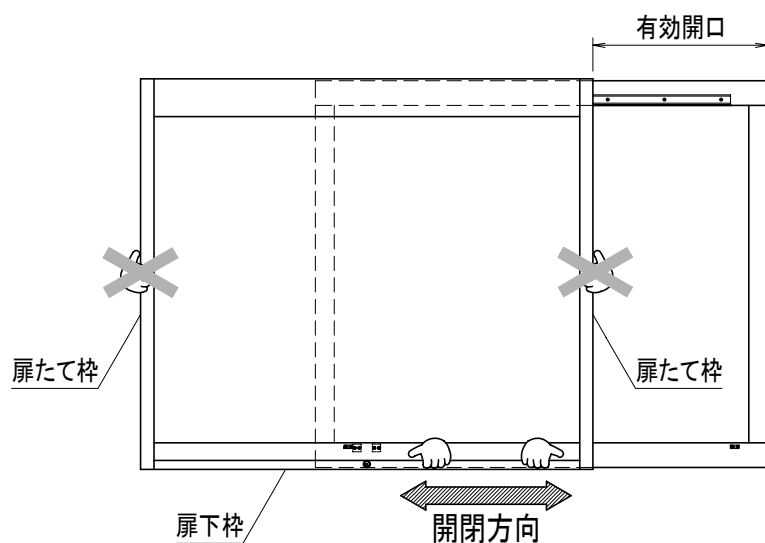
開錠



キーをさし込み時計回りに回すと解錠します

※ 施錠しにくい場合、扉を左右に動かし微調整してください。

※ プッシュ錠を持つての扉の開閉はしないでください。錠がゆるむおそれがあり、破壊のおそれがあります。

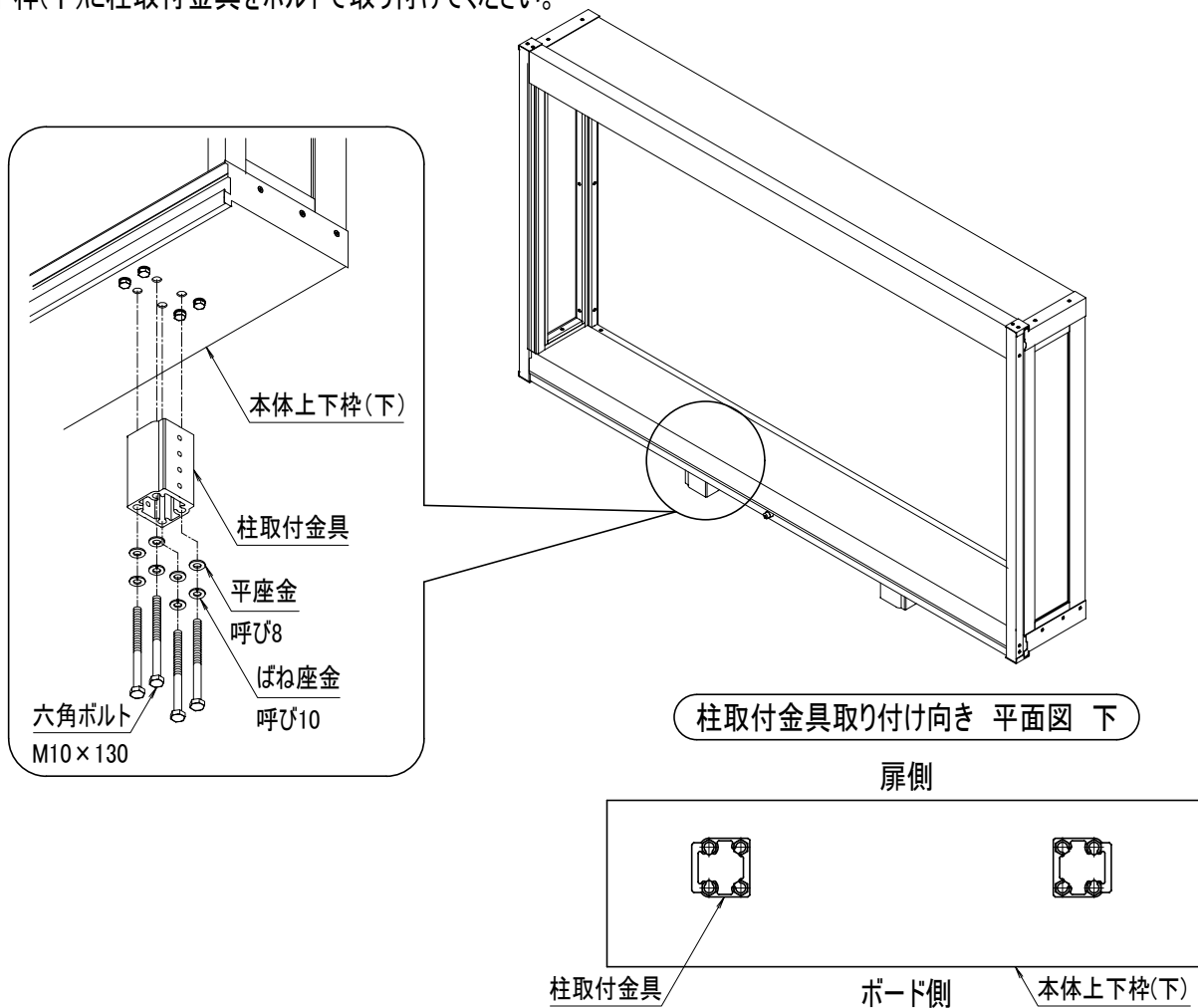


サイズ	有効開口
1210	462
1510	612
1810	762
2010	862

施工手順(自立タイプ)

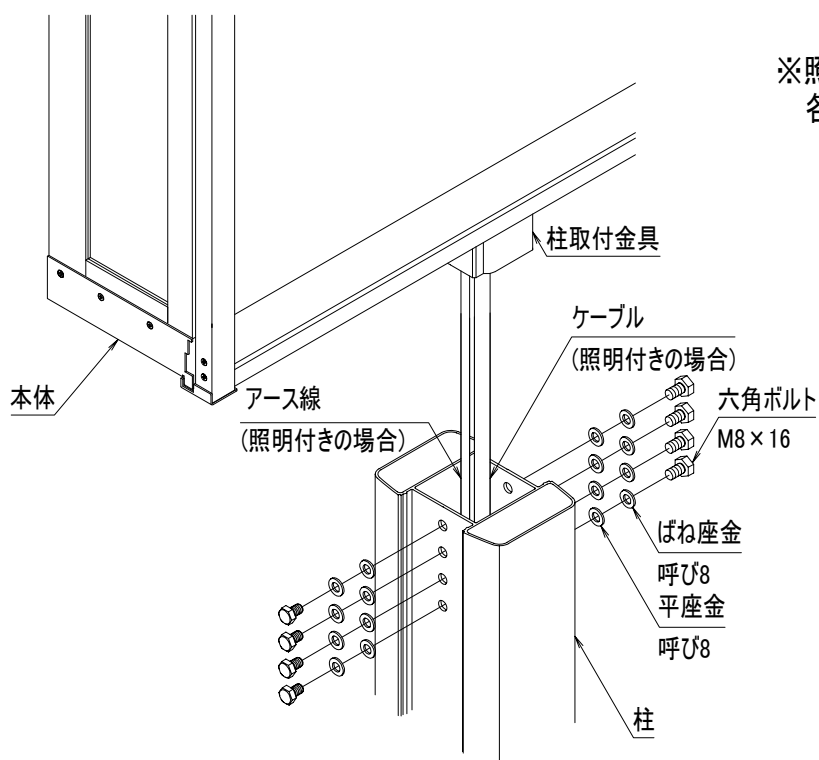
1 柱の取り付け

①本体上下枠(下)に柱取付金具をボルトで取り付けてください。



②柱取付金具に柱をボルトで取り付けてください。

※照明付きの場合は、柱の中にケーブル、アース線をおさめてください。

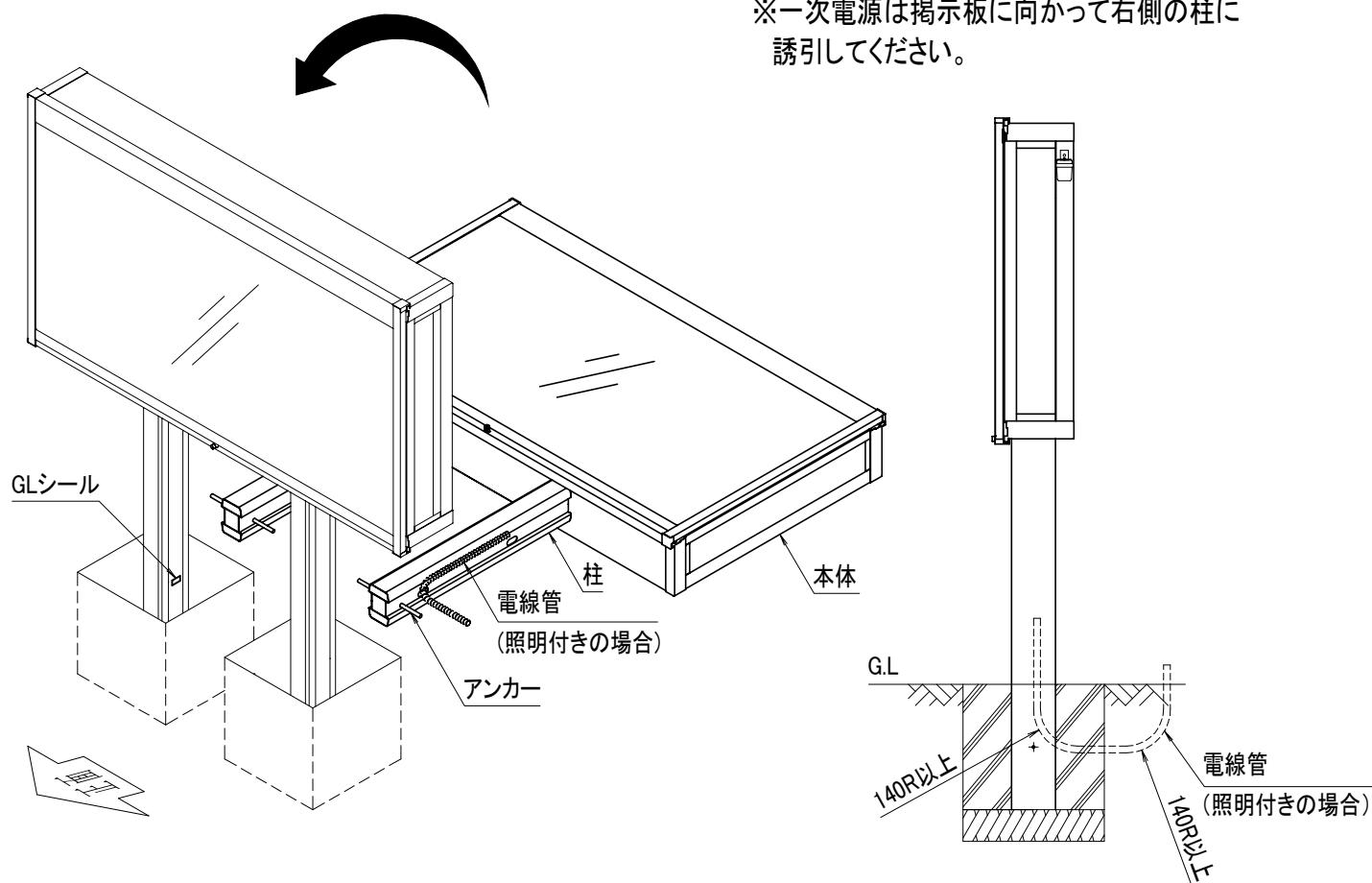


※照明付きの場合は、柱を取りつける際に各配線をつぶさないようにしてください。

2 基礎コンクリート

- ①柱にアンカーを差し込んでください。
- ②掲示板の水平垂直を確認し、本体を仮固定してください。
- ③コンクリート打ちを行ってください。
コンクリートの高さはGLシールを目安にしてください。

※一次電源は掲示板に向かって右側の柱に誘引してください。



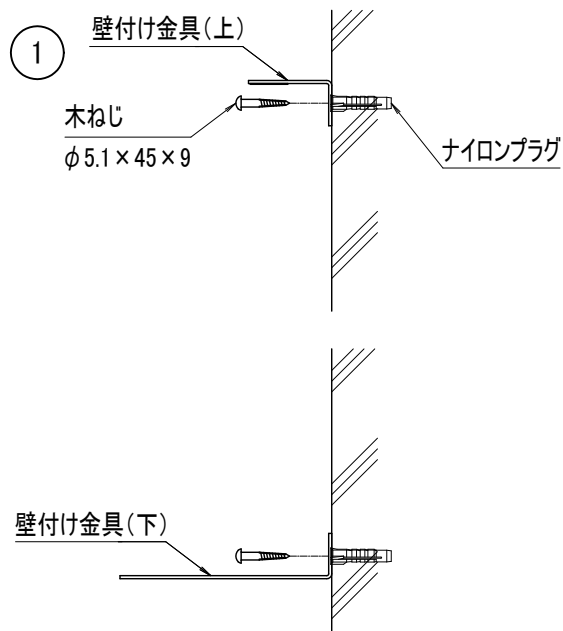
施工手順(壁付けタイプ)

1 壁面への取り付け

①本体設置位置に、穴径 $\phi 8$ 、深さ40以上の穴をあけてください。

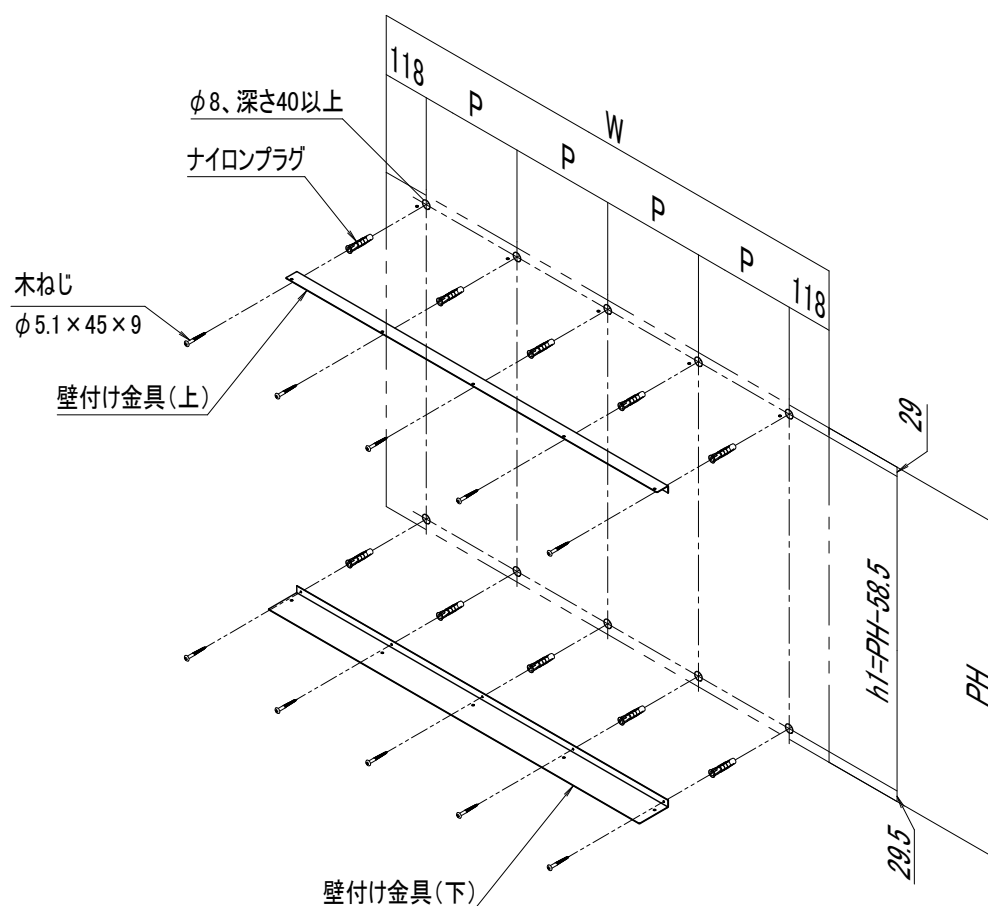
②穴にナイロンプラグを挿入し、木ねじで壁付け金具(上)、(下)をそれぞれ取り付けてください。

➡ 壁は、コンクリートまたは中空部を全てモルタル詰めしたコンクリートブロック造としてください。
上記以外の壁に取り付けると木ねじが抜け、商品が落ちるおそれがあります。



③壁面に壁付け金具(上)、(下)をねじ止めしてください。

※壁面にナイロンプラグを打ち込み、壁面に壁付け金具を固定してください。



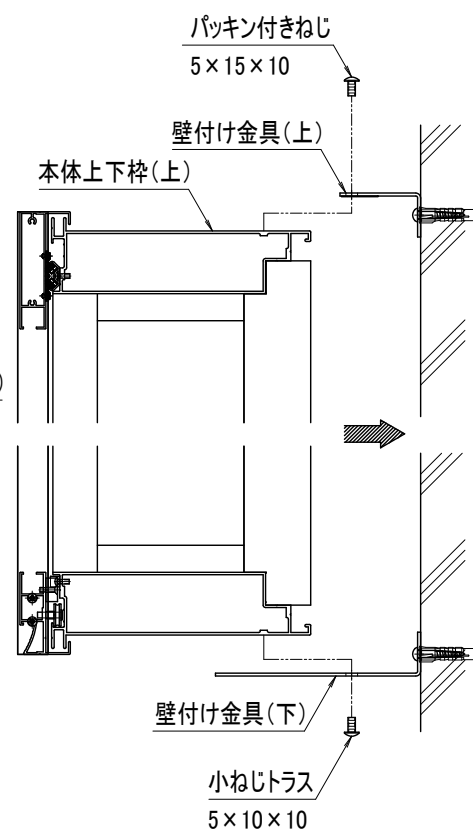
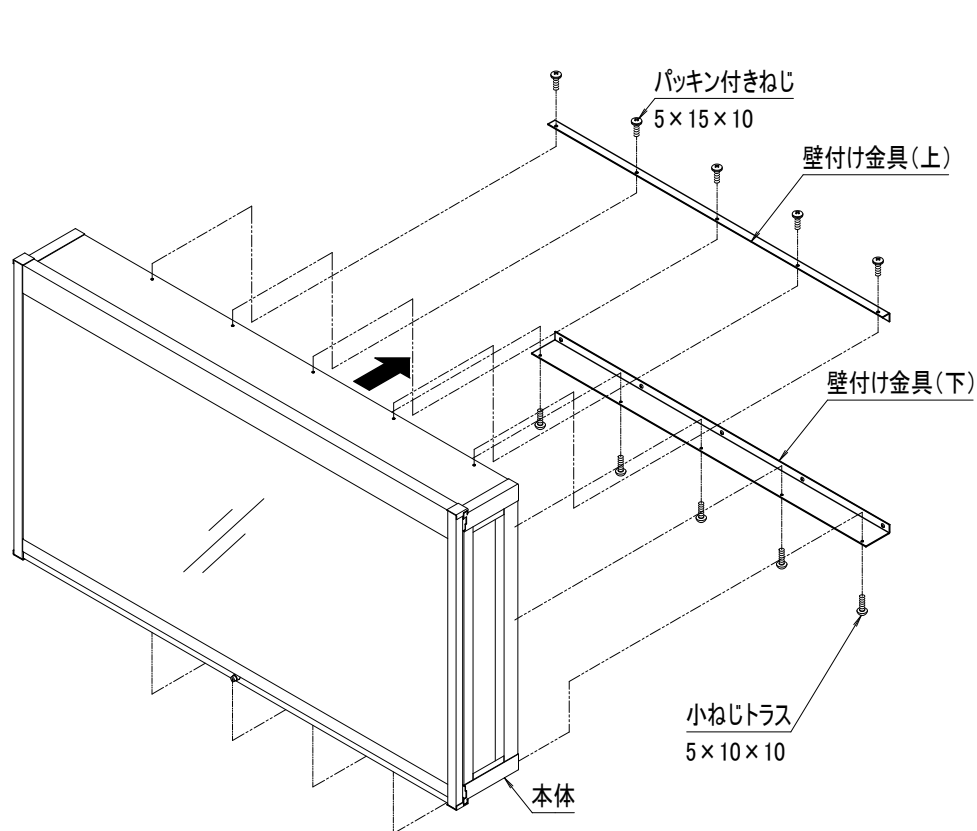
④照明付きの場合、壁面からの一次電源の位置に合わせて本体たて枠(後)(外観右)に、主電源引き込み穴(φ15程度)をあけてください。

(主電源引き込み穴は本体取付穴位置から50mm程度離してあけてください)

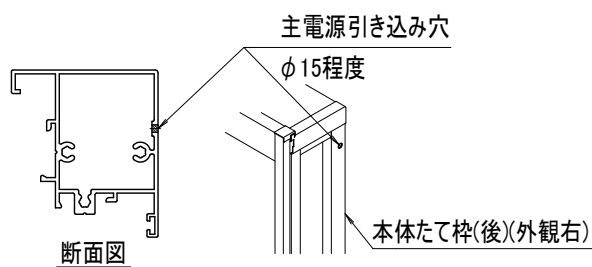
※一次電源は掲示板に向かって外観右側の本体たて枠(後)に誘引してください。

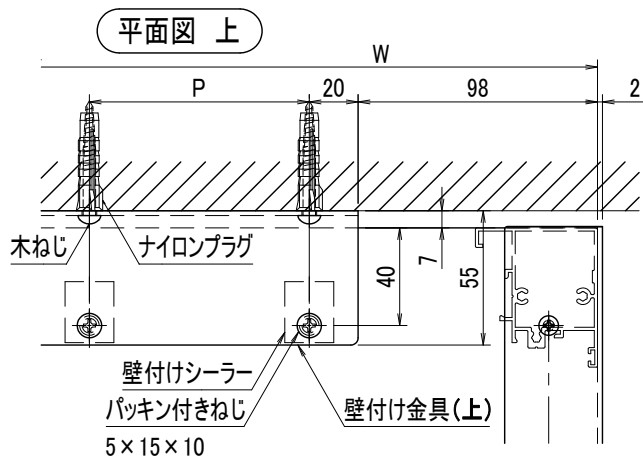
⑤壁付け金具(上)、(下)の間に本体を納めてください。

⑥壁付け金具(上)、(下)と本体をねじ止めしてください。



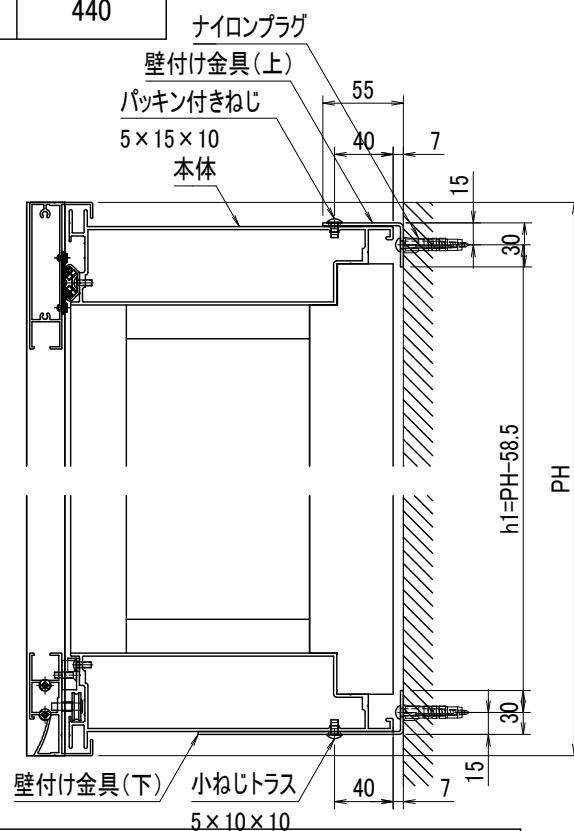
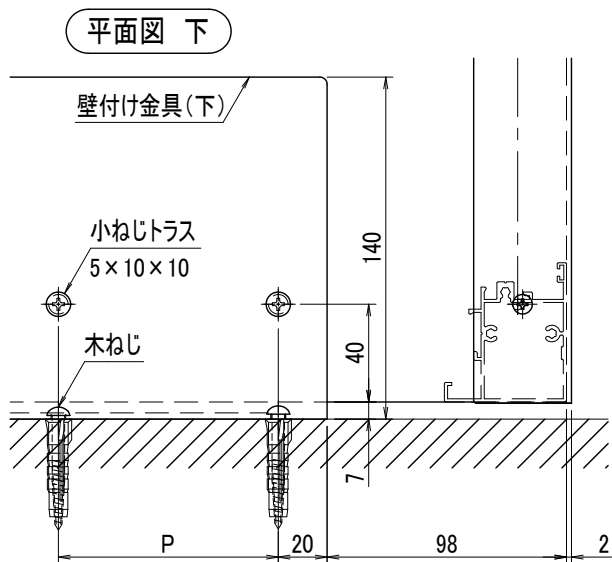
※照明付きの場合





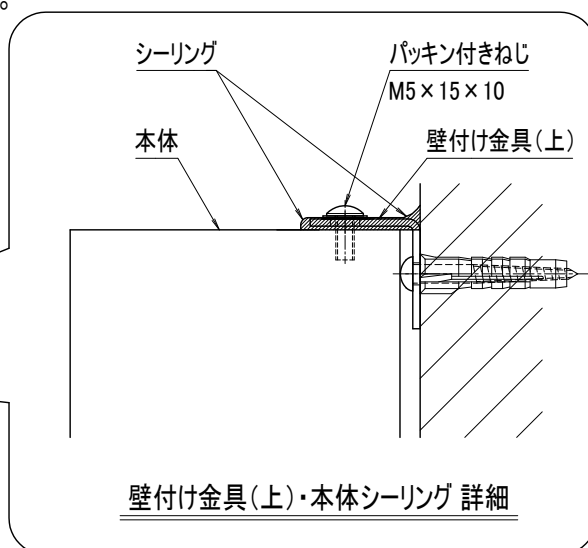
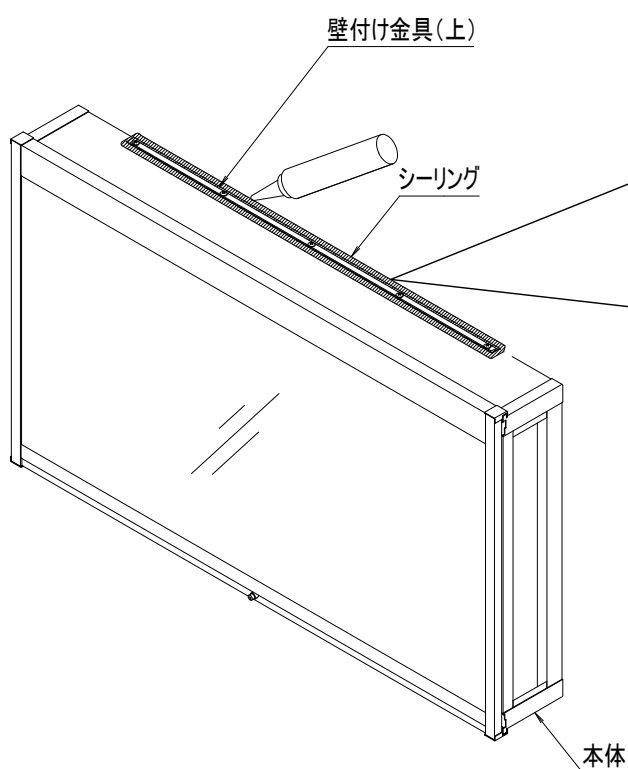
サイズ	P
W12以上W15未満	480
W15以上W18未満	420
W18以上W20未満	390
W20まで	440

PH	h1
1033	974.5
特寸	PH-58.5



2 壁付け金具と本体のシーリング

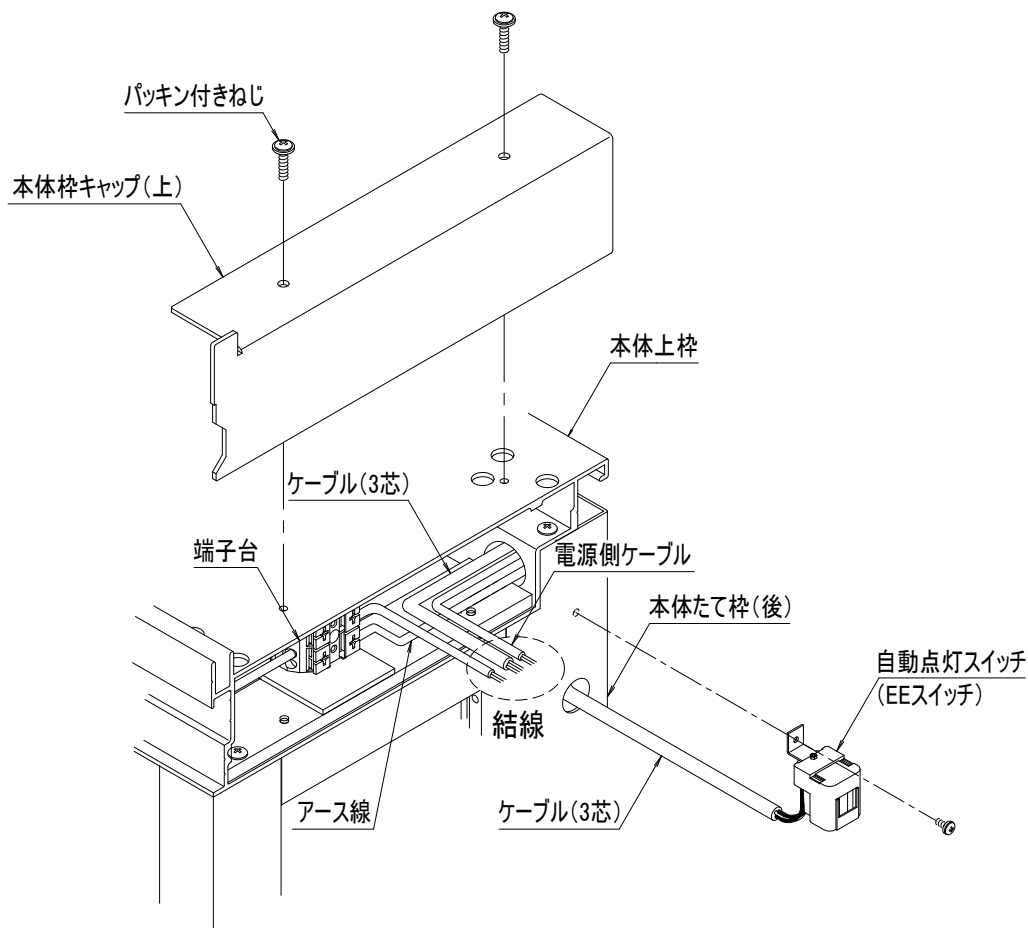
① 本体取り付け後、壁付け金具(上)の全周をシーリング処理してください。



※ここからは電気工事となります。電気工事店様にご依頼ください。

3 配線および結線

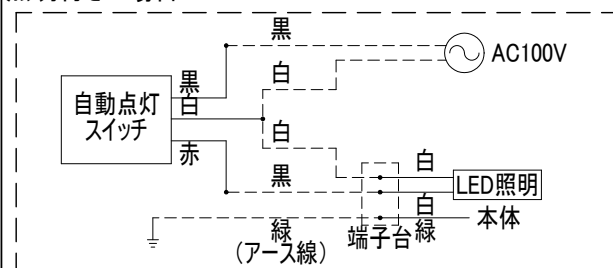
- ① 外観右側上の本体枠キャップ(上)を取りはずし、結線してください。
※結線部は防水・絶縁処理を行ってください(下記配線図参照)。
- ② 自動点灯スイッチを本体たて枠(後)に取り付けてください。
- ③ 本体枠キャップ(上)を本体上枠にねじ止めしてください。



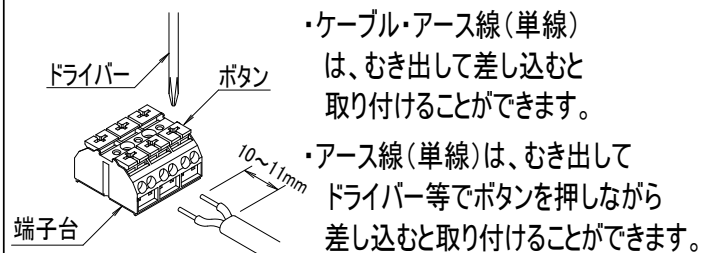
※配線しにくい場合は端子台を本体上枠から一旦取りはずし、
配線後、本体上枠に端子台を取り付けてください。

配線図

照明付きの場合



●ケーブル、アース線の端子台への取り付け方法



※結線は必ず電気工事店様にご依頼ください。

- ➡ 電源電圧(AC100V)以外での電源は使用しないでください。
規定外の電圧にすると、照明器具が破損するおそれがあります。
- ※万一漏電した場合でも火災にならないよう、電源は必ず漏電ブレーカ付きの電源を使用してください。

4 目板の取り付け(主電源との結線)

・主電源と結線してください。



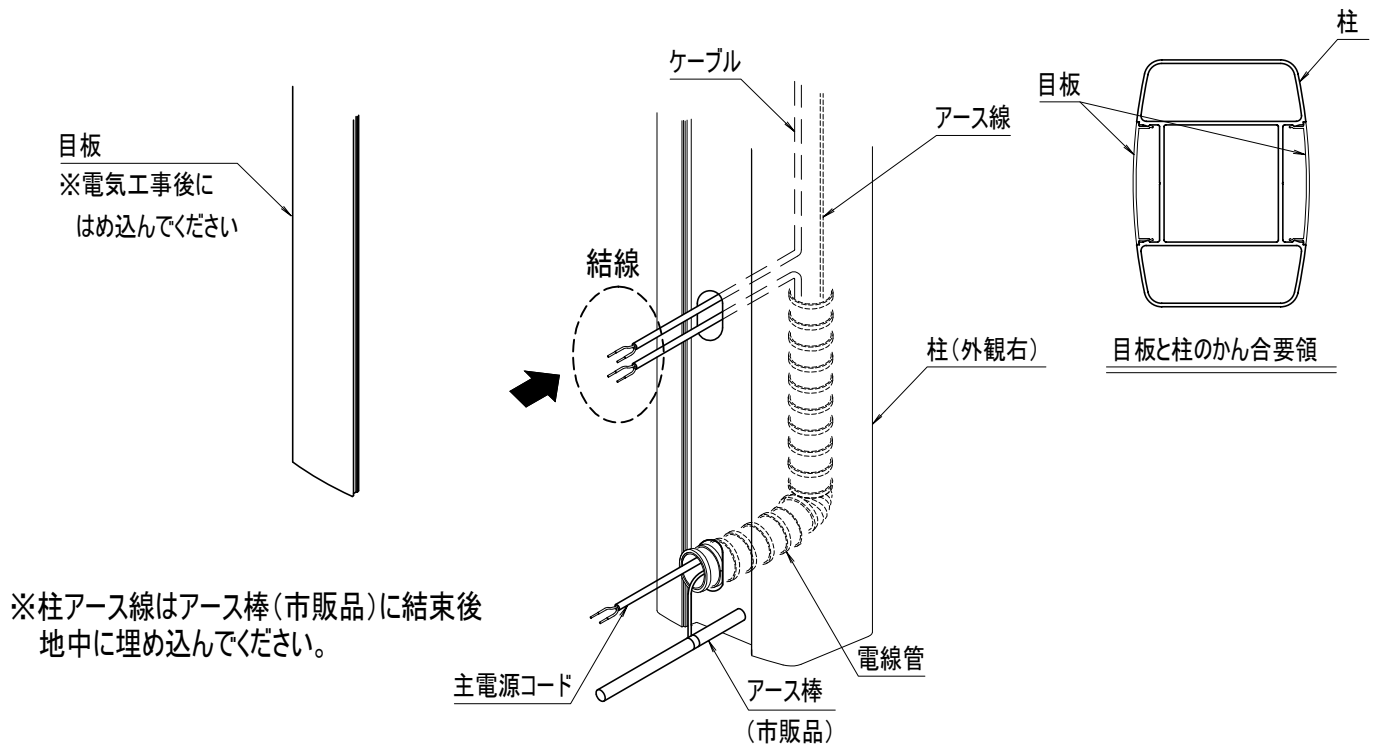
電源電圧(AC100V)以外での電源は使用しないでください。

規定外の電圧にすると、照明器具が破損するおそれがあります。

※万一漏電した場合でも火災にならないよう、電源は必ず漏電ブレーカ付きの電源を使用してください。

※結線部は防水・絶縁処理を行ってください。

・目板をはめ込んでください。下図要領のように、目板と柱のかん合は確実に行ってください。



※配線を通す箇所の目板(右側柱)は電気工事後にはめ込んでください。

※目板を取り付ける際に配線がつぶれないよう注意してください。